

ぼろたんお菓子づくり教室



11月16日(火)、唐子市民活動センター調理室で、ホテルでパティシエとして働いていた加藤伸子先生から、クリ(ぼろたん)・サツマイモ・リンゴのケーキづくりを教わりました。

参加者は「久しぶりに皆と話しながら料理できて楽しかった」「しず皮がポロっと取れて感動しました」「3種類もケーキを持ち帰れるなんてうれしい」などと感想を話してくれました。



松高生が広告動画を制作



10月14日(木)、総合的な探究の時間で松山高等学校の生徒が、商品の売り上げを促進し、認知度を高める広告動画の制作を課題として、地域ブランド品「ひがしまつやまプライド」に認定された商品の店舗取材しました。どのように撮影すれば目的を達成できるかを考えながら、臨んでいました。

11月18日(木)、松山高等学校で制作した動画の発表を行い、互いに評価をしました。



子どものひろばイベント「小・中学生の運動あそび」



11月13日(土)、平野市民活動センタースポーツコートで、元青山こどもの城主任指導員の井口恵子先生の指導の下、運動あそびを行いました。自己紹介から準備運動、短いダッシュやボール等の扱い方を習い、最後はバスケットやドッジボールの試合を行いました。子どもたちは、試合が始まると「パスちょうだい!」「シュートが決まった!」などと声をあげ、楽しんでいました。



まちかどスケッチ

この広報紙にあなたが写ってましたら広報広聴課へご連絡ください。写真をさしあげます。

いきいき健康 ゆっくり歩く



11月20日(土)、第4回スマイルウォーキングを行いました。けがのないように準備運動をしてから、介護予防を目的にゆっくりと歩きました。市民文化センターから野本市民活動センターまで、歩いた距離は往復でおよそ4キロメートル。参加者は「良い運動になって良かった」「また参加したい」と笑顔で話してくれました。



ゆきゆきハッピー 松山女子高等学校



音と一緒に
楽しむ
部活

※撮影時のみ、マスクを外しています

10月30日(土)、大分県で開催された全日本合唱コンクールで見事6回連続金賞を受賞した松山女子高等学校音楽部の皆さんにお話を伺いました。

一昨年から続くコロナ禍の影響で、練習時間が十分に取れない期間もありました。ステージ上の人数に制限があり、部員全員でコンクールに出場することはできませんでした。そのような困難な状況の中でも、部活動をサポートしてくれる先生や家族への感謝の気持ちを忘れずに合唱をしています。

練習で大切にしていることは「話し合い」。どういう歌い方をすれば曲のすばらしさが伝わるのか、常に話し合いながら練習を重ねています。その結果、自分とは異なる仲間の考え方を知ること、お互いの気持ちを尊重し、支え合うことの大切さを学ぶことができたことと話してくれました。

松山女子高等学校音楽部の皆さん、これからも素敵な笑顔やハーモニーを届けてくださいね♪



合唱している1・2年生

埼玉県子ども動物自然公園
動物ZOO鑑
～園長おすすめ ニホンリス～

忘れん坊が森をつくる

動物園の真ん中の「どんぐりのもり」というエリアに、ニホンリスが展示されています。その名の通り日本に暮らす固有種で、本州や四国の低山帯の森に暮らしています。私が飼育係になりたての頃、馬の手入れをしていてふと目の前の森を見たら、野生のニホンリスが木の幹の裏側から顔を出して、こっちを見ていました。その出会いにとっても感動したのを覚えています。それ以降は姿を見たことがありません。国内の野生個体の数は年々減っているようです。

ニホンリスは夏と冬では、まるで違う種のように姿を変えます。今はモコモコのグレーの冬毛で、耳の先の毛が長いのが特徴。夏になると耳の毛はなくなり、脚やわき腹が明るい茶色の毛にかわります。

野生では、木の実や種、若葉、昆虫などを食べ、秋になるとドングリやクルミを探し始めます。冬の寒さに耐えられるように高カロリーの実を食べて脂肪をつけること、冬の食糧不足に備えて土の中に貯食(餌を蓄えておくこと)をするためです。野生では見つけた実を土の下にせっせと埋めますが、動物園では与えたオニグルミなどを巣箱の中に運んでためこみます。クルミでぎゅうぎゅうの巣箱の中で毎日寝ているのでしょうか。

野生のニホンリスは、埋めたドングリやクルミの場所を全て覚えてはいません。忘れられたドングリたちから芽が出て森の木々が更新される、という大事な役割を担っているのです。私も時々「あれ?今何しようとしたんだっけ?」となりますが、忘れた自分を責めずに「それもよし!」と言い聞かせるようにしています。

目の先の毛が長いモコモコ冬毛

茶色がきれいな夏毛

巣箱にためたクルミの山

人口と世帯(12月1日現在)	交通事故発生件数(11月中)	市内の空間放射線量測定結果
人口: 90,307人 (-7)	発生件数: 366件*	市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。
男: 45,410人 (-17)	人身事故: 38件(死者: 0人、けが人: 47人)	12月の測定においても、基準値を下回っています。
女: 44,897人 (+10)	物損事故: 328件	測定結果の詳細については、市HPに掲載しています。
出生(11月中): 56人 (+12)	※東松山警察署管内(東松山市・滑川町・川島町・吉見町)の件数	環境政策課 ☎63-5006 ☎23-7700
死亡(11月中): 81人 (+2)	火災と救急件数(11月中)	
転入等(11月中): 306人 (-11)	火災件数: 0件	
転出等(11月中): 288人 (+14)	救急件数: 384件(交通: 27, 急病: 206, その他: 151)	
世帯数: 41,478世帯 (-9)	搬送人員: 322人	
*()は前月比		

